

令和 7 年度

事業報告書

社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 3 1 日

1 法人運営事業

(1) 理事会の開催（全6回）

回数	項目	内 容
第1回	日 時	令和7年6月6日（金）午後2時～午後3時5分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審 議 事 項	<議 事> ① 令和6年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会事業報告について ② 令和6年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出決算について ③ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の開催について ④ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会への評議員選任候補者の推薦について ⑤ 令和7年度定時評議員会の開催について ⑥ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について <諸 報 告> ・会長の職務の執行状況について ・会長決裁事項について ・社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会理事候補者について ・社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会監事候補者について

第2回	日 時	令和7年6月25日（水）午後3時40～午後4時20分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審 議 事 項	<議 事> ① 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会会長及び副会長の選任について ② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会各委員会委員の委嘱について

第3回	日 時	令和7年9月22日（月）午後2時～午後3時20分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審 議 事 項	<議 事> ① 令和7年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第1号）を定める件 ② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会臨時職員就業規則等の一部を改正する規則について ③ 坂戸市福祉センター指定管理業務に伴う業務委託者について ④ 令和7年度第1回臨時評議員会の開催について ⑤ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会会長の選任について ⑥ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会広報委員会委員の委嘱について <諸 報 告> ・会長決裁事項について

第4回	日 時	令和7年12月22日（月）午後2時～午後2時50分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審 議 事 項	<議 事> ① 令和7年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第2号）を定める件 ② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会の定款の一部を改正する定款制定の件 ③ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会給与規定の一部を改正する規定制定の件 ④ 令和7年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会顕彰規程に基づく表彰対象者の選考について ⑤ 社会福祉協議会事務用パソコンの賃貸借について ⑥ 令和7年度第2回臨時評議員会の開催について <諸 報 告> ・会長決裁事項について

第5回	日 時	令和8年3月16日（月）午後2時～午後2時35分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審 議 事 項	<議 事> ① 令和7年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第3号）を定める件 ② 令和8年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会基本方針及び事業計画を定める件 ③ 令和8年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出予算を定める件 ④ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会給与規程の一部を改正する規程制定の件 ⑤ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会決裁規程の一部を改正する規程制定の件 ⑥ 令和7年度第3回臨時評議員会の開催について <諸 報 告> ・会長決裁事項について

第6回	日 時	令和8年3月25日（水）午後2時58分～午後3時25分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審 議 事 項	<議 事> ① 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会の運営に伴う業務委託業者について ② 坂戸市福祉センター指定管理業務に伴う業務委託業者について ③ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会坂戸保育園の運営に伴う業務委託業者について ④ 補償契約及び役員賠償保険契約の締結について <諸 報 告> ・会長決裁事項について

(2) 評議員会の開催（全4回）

回 数	項 目	内 容
定時評議員会	日 時	令和7年6月25日（水）午後2時～午後2時48分
	場 所	坂戸市ワークプラザ 会議室
	審 議 事 項	<議 事> ① 令和6年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会事業報告について ② 令和6年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出決算について ③ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会理事の選任について ④ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会監事の選任について
第1回臨時評議員会	日 時	令和7年10月1日（水）午後1時57分～午後2時22分
	場 所	坂戸市ワークプラザ 会議室
	審 議 事 項	<議 事> ① 令和7年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第1号）を定める件
第2回臨時評議員会	日 時	令和8年1月20日（火）午後2時33分～午後2時57分
	場 所	坂戸市ワークプラザ 会議室
	審 議 事 項	<議 事> ① 令和7年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第2号）を定める件 ② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款制定の件
第3回臨時評議員会	日 時	令和8年3月25日（水）午後2時～午後2時45分
	場 所	坂戸市ワークプラザ 会議室
	審 議 事 項	<議 事> ① 令和7年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第3号）を定める件 ② 令和8年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会基本方針及び事業計画を定める件 ③ 令和8年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出予算を定める件

(3) 監事会の開催（会計監査）（全2回）

回 数	項 目	内 容
第1回	日時	令和7年5月20日（火）午後2時～午後3時15分
	場所	坂戸市福祉センター 会議室
	審 議 事 項	<内 容> ① 令和6年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会事業報告について ② 令和6年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出決算について ③ 関係帳簿・証書類の確認について
第2回	日時等	令和7年11月18日（火）午後2時～午後2時50分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審 議 事 項	<内 容> ① 令和7年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会上期事業報告について ② 令和7年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会上期収入支出状況について ③ 関係帳簿・証書類の確認について

(4) 正副会長会議の開催（全4回）

回 数	項 目	内 容
第1回	日時等	令和7年6月2日（月）午後1時53分～午後3時02分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	協 議 事 項	<議 事> ① 第1回理事会提出議案等について
第2回	日 時	令和7年9月16日（火）午後1時57分～午後3時11分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	協 議 事 項	<議 事> ① 第3回理事会提出議案等について

第3回	日 時	令和7年12月16日（火）午後1時40分～午後3時04分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	協 議 事 項	＜議 事＞ ① 第4回理事会提出議案等について
第4回	日 時	令和8年3月6日（金）午後1時38分～午後2時32分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	協 議 事 項	＜議 事＞ ① 第5回理事会提出議案等について

（５）社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催

回 数	項 目	内 容
第1回	日 時	令和7年6月11日（水）午後2時～午後2時20分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審 議 事 項	＜審議内容＞ ① 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会評議員の選任について

（６）広報委員会の開催（全3回）

回 数	項 目	内 容
第1回	日 時	令和7年5月13日（火）午後1時30分～午後3時00分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審 議 事 項	＜審議内容＞ ① 社協だより「はんどｔｏはんど3月号」の反省について ② 夏休み福祉ポスターコンクールについて ③ 社協だより「はんどｔｏはんど6月号」の原稿について

回 数	項 目	内 容
第 2 回	日 時	令和 7 年 9 月 9 日（火）午後 1 時 3 0 分～午後 3 時 3 0 分
	場 所	坂戸市ワークプラザ 会議室
	審 議 事 項	<審議内容> ① 夏休み福祉ポスターコンクールについて ② 社協だより「はんど t o はんど 6 月号」の反省について ③ 社協だより「はんど t o はんど 1 0 月号」の原稿について
第 3 回	日 時	令和 8 年 2 月 9 日（月）午後 1 時 3 0 分～午後 2 時 3 0 分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審 議 事 項	<審議内容> ① 社協だより「はんど t o はんど 1 0 月号」の反省について ② 社協だより「はんど t o はんど 3 月号」の原稿について

（ 7 ） 顕彰規程に基づく表彰状授与式の実施

多年にわたり社協事業の推進に功績のあった方々や、社協事業資金、共同募金、歳末たすけあい募金に多額の寄付をしていただいた方々を表彰し、感謝の意を表した。

日 時	令和 8 年 1 月 2 0 日（火）午後 1 時～		
場 所	坂戸市福祉センター 会議室		
表彰者	社協役職員功労者	役員有功表彰	6 名
	多額寄付者	善行表彰	2 名、3 団体

2 広報啓発事業

(1) 会員募集

(令和8年3月31日現在)

区 分	会 員 数	金 額
正 会 員	口 16,754	円 5,029,213
特 別 会 員	338	338,000
法 人 会 員	97	485,000
団 体 会 員	8	40,000
合 計	17,197	5,892,213

(2) 後援の許可

(令和8年3月31日現在)

件数		名義後援許可内容
1	日 時	令和7年12月13日(土) 午後1時30分～午後5時
	会 場	坂戸市文化施設オルモ
	事業名	未来につなぐ家族の安心～誰もが安心して老後の生活 が送れるように～
	申請者	コスモス成年後見サポートセンター埼玉県支部 (許可日：令和7年7月17日)
2	日 時	令和7年12月7日(日) 午後1時30分～午後3時30分
	会 場	毛呂山町ウイズもろやま
	事業名	第16回ひきこもり・不登校講演会
	申請者	マロウドの会(許可日：令和7年8月25日)

件数		名義後援許可内容
3	日 時	令和 7 年 1 2 月 6 日（土） 午後 1 時 3 0 分～午後 3 時
	会 場	坂戸キリスト教会
	事業名	第 4 8 回チャリティー・クリスマス
	申請者	坂戸キリスト教会（許可日：令和 7 年 1 1 月 2 5 日）
4	日時	令和 8 年 4 月 2 6 日（日） 正午～午後 5 時
	会場	坂戸市入西地域交流センター
	事業名	坂戸市市政 5 0 周年記念市民交流の広場
	申請者	N P O 法人グリーンライフ・サポートクラブ （許可日：令和 8 年 2 月 4 日）
5	日 時	令和 8 年 5 月 3 0 日（土） 午後 1 時～午後 5 時
	会 場	坂戸市文化施設オルモ
	事業名	相続 遺言 成年後見 終活 相談会
	申請者	コスモス成年後見サポートセンター埼玉県支部 （許可日：令和 8 年 3 月 2 3 日）
6	日 時	令和 8 年 8 月 3 0 日（日） 午後 1 時～午後 3 時
	会 場	坂戸市入西地域交流センター
	事業名	舞台「みんなの家 ひまわりの家」
	申請者	ひまわりの家実行委員会 （許可日：令和 8 年 3 月 2 5 日）

(3) 社会福祉協議会だよりの発行业

本会の啓発活動の一環として、広報紙「はんど t o はんど」を作成し全世帯へ配布した。

① 「はんど t o はんど」の発行

- ア 令和7年 6月1日 第160号
- イ 令和7年10月1日 第161号
- ウ 令和8年 3月1日 第162号

② 「はんど t o はんど」の設置

ア 市内 17か所

- ・花水木こどもクリニック
- ・メローライフ薬局坂戸店
- ・医療法人刀仁会坂戸中央病院
- ・中島歯科クリニック
- ・たな歯科クリニック
- ・北坂戸オレンジ歯科
- ・赤レンガ接骨院
- ・北坂戸にぎわいサロン(東京電機大学)
- ・北坂戸にぎわいサロン(城西大学)
- ・ウェルシア薬局(市内8店舗)

(4) ホームページ運営事業

本会の啓発活動の一環として、ホームページを開設している。

本会でやっている、車イス貸出等の事業やボランティア情報、講座等の募集、赤い羽根共同募金活動等の事業について、広く周知するため随時ホームページの更新を行った。

(5) SNSの活用

本会の啓発活動の一環として、ホームページや Facebook、インスタグラムなどの SNS を活用し、社協事業や講座等の最新情報の発信を行った。

(6) 「夏休み福祉ポスターコンクール」

夏休みを利用し、多くの親子で「地域福祉の推進」について考えるきっかけを提供すると同時に、作品をとおして広く市民への自覚を高める契機とすることを目的として実施した。

応募作品は、「福祉であいの広場 2025」の会場において掲示した。

また、入選作品は、「埼玉りそな銀行坂戸支店」にて掲示し、「福祉であいの広場 2025」の会場にて表彰式を開催した。

○テーマ 「たすけあい」

○応募総数 188点

- ・坂戸市社会福祉協議会会長賞 1点
- ・坂戸市社会福祉協議会広報委員長賞 1点
- ・優秀賞 3点
- ・特別賞 2点

3 地域福祉活動推進事業

(1) 車椅子貸出事業（令和8年3月31日現在 保有台数37台）

日常生活の負担を軽減すること及び社会参加の促進を図ることを目的として車椅子の貸出しを行い、合計で236件・延べ5,223日の利用があった。

(2) 障害者等移送車貸出事業

車椅子を使用する障害者や高齢者等の社会参加及び日常生活の向上を図るため、車椅子移送車の貸出事業を実施した。

名 称	貸出件数	利用日数	収入件数	利用料収入金額
赤い羽根1号	121件	延べ238日	216件	64,000円
赤い羽根2号	95	延べ219		

※ 走行距離に応じた燃料費を利用者負担としているが、走行距離が100km以上の場合は、燃料を充填した後に返却になる。

(3) 災害援護事業

災害見舞金の支給

市内に住所を有する方で現に居住している住居が被災した場合に災害見舞金を支給した。

項 目	全焼、全壊 又は流失	半焼、半壊 又は床上浸水	弔慰金
	30,000円	20,000円	20,000円
件 数	7件	2件	1件
金 額	210,000円	40,000円	20,000円

(4) 福祉団体助成事業

本会との密接な関係を持つ福祉団体に対して、相互の連携・協力活動を日常的に進めていくため、各団体の活動の強化促進を図ることを目的に次のとおり交付した。

(令和7年度 福祉団体助成額一覧表)

団 体 名	金 額	団 体 名	金 額
坂戸市民生委員 ・児童委員協議 会連合会	160,000円	川越地区保護司 会坂戸支部	16,000円
坂戸市遺族会	16,000	坂戸市聴力障害 者の会	16,000
坂戸市老人クラ ブ連合会	16,000	坂戸市視覚障害 者の会	16,000
合計(6団体)		240,000円	

(5) 地区福祉活動に対する助成

各地区が行う福祉活動を応援するため、福祉活動助成金を交付した。

項 目	内 容
交付基準	令和6年度会費及び共同募金実績額の10%以内
地 区 数	91地区
金 額	843,000円

(6) 災害ボランティアセンター実施訓練事業

災害ボランティアセンターを設置した際、スムーズなボランティアの受入からマッチング、活動報告までの運営をするため、ICTを活用した運営方法について学ぶことを目的に開催した。

	内 容
日 時	令和8年2月3日(火) 午後2時～午後3時30分
場 所	坂戸市福祉センター 会議室
内 容	講 演 『災害ボランティアセンターについて』 ～専用アプリ JOYLINKS について～ 講 師 株式会社 コンサイド
参加人数	12名

(7) ふれあい・いきいきサロン推進事業

① アルコール消毒液及びハンドソープの配布

サロン活動の運営に当たり、感染症対策として必要な量のアルコール消毒液及びハンドソープを無料で配布した。

② 活動用備品の貸出

ボッチャ、ボウリング等、サロン活動の際に利用できる備品の貸出を行った。

【活動用備品貸出一覧】

NO	備 品 名	個 数	貸出件数
1	吹き矢セット	(スタンド式 2) (壁掛け式 1)	0 件
2	唱歌かるた	2 セット	3
3	回想かるた	1 セット	2
4	血圧計 (上腕式)	1 台	0
5	シャッフル&ゴルフセット	1 セット	4
6	輪投げスタンダードタイプ (大)	1 セット	5
7	カラーボウリングゲーム	2 セット	2
8	ボッチャボール&簡易コート	4 セット (コート 3)	2 0
9	レクリエーション情報誌 『レクリエ』	1 0 冊	5
1 0	ターゲットゲーム	1 セット	8
1 1	モルック	4 組	1 5
1 2	ラダーゲッター	1 組	9
1 3	握力計	2 組	1 2
1 4	フロアバスケット	1 組	1

③ サロン活動助成金

誰もが気軽に参加できる交流の場づくりを行うとともに高齢者等の社会参加、健康増進を目的としたサロン活動を、自治会・町内会を単位として実施する団体に対し助成金を交付した。

項 目	内 容
交 付 件 数	1 5 団 体 （事業登録数は 2 7 団体）
金 額	5 1 0 , 0 0 0 円

④ サロン活動者研修会

サロン活動の支援の一環として、活動者向けの研修会を実施した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和 7 年 7 月 4 日 (金)	坂戸市 ワークプラザ 会議室	坂戸市社協登録グループ紹介 講師：あじさいの会 ぎょうてんトリオ 情報交換会	2 5 人
令和 8 年 3 月 4 日 (水)	坂戸市 ワークプラザ 会議室	講義 「人生会議について ～元気なうちから自分 らしく生活するための 計画を考えよう～」 体験 あなたの未来を自分で 占う「おじくじ」体験 講師 一般社団法人坂戸鶴ヶ島 医師会在宅医療相談室 室長 小室 玲奈 情報交換会	2 9

(8) 福祉であいの広場の開催

福祉に関わる人々が一堂に会し、活動発表、展示、体験コーナーを通じ、市民の福祉に対する理解を深め、福祉・ボランティア活動への参加機会を提供することで、子供から高齢者、障害のある人・障害のない人もみんなでつくる福祉の街づくりの推進を目指して、「福祉であいの広場 2025」を開催した。

項 目	内 容
開催日時	令和7年11月9日(日) 午前10時～午後2時
開催場所	坂戸市勝呂地域交流センター
参加団体	17団体
参加者数	485人

(9) 生活支援体制整備事業

坂戸市及び関係団体と連携して生活支援サービス体制の整備・推進に取り組む。

ア 第1層協議体会議への参加

第2層協議体により協議された地域課題を整理し、市全体の地域づくりについて話し合うための会議に参加した。

日 時	内 容
令和7年 8月21日(木) 午後2時から 午後4時まで	(1) 坂戸市生活支援体制整備事業について (2) 令和6年度の活動報告及び令和7年度活動予定について (3) 課題解決の方策や提案等

イ 第2層協議体が行う地域ミーティングへの参加

市内5ヶ所で行われている地域ミーティングへ参加し、情報提供や助言等による支援を行った。

日 時	内 容	地 域
令和7年5月15日（木） 午後1時30分～午後3時10分	・地域情報の共有	東部地区
令和7年12月18日（木） 午後1時30分～午後3時15分	・地域情報の共有	
令和7年7月17日（木） 午前9時30分～午前11時	・地域情報の共有	西部地区
令和8年1月15日（木） 午前9時30分～午前11時10分	・地域情報の共有	
令和7年7月5日（土） 午後2時～午後3時30分	・地域情報の共有	中央 第一地区
令和7年7月25日（金） 午後1時30分～午後3時	・地域情報の共有	中央 第二地区
令和8年2月27日（金） 午後1時30分～午後3時	・地域情報の共有	
令和7年6月19日（木） 午後1時30分～午後3時	・地域情報の共有	中央 第三地区
令和8年1月15日（木） 午後1時30分～午後3時	・地域情報の共有	

(10) UR北坂戸団地における多主体共同によるイベント

北坂戸在住の高齢者の方を対象として、UR北坂戸団地が主催する健康相談会等のイベントがUR北坂戸集会所にて実施された。

イベントに参加し、坂戸市社会福祉協議会が行う事業のPR等を実施した。

日 時	内 容
令和7年 9月2日(火) 午前10時～午後4時	UR北坂戸団地からだ測定会 ・社協パンフレットの配布、個別相談等
令和8年 3月17日(火) 午前10時～午後4時	UR北坂戸団地からだ測定会 ・社協パンフレットの配布、個別相談等

(11) ひがしさかどマルシェへの参加

UR東坂戸団地内にて実施する団地の魅力の発信と関係団体の連携を目的としたイベントに参加し、多世代に向けて坂戸市社会福祉協議会が行う事業のPR等を実施した。

日 時	内 容
令和7年 11月8日(土) 午前10時～午後3時	・車いすとボッチャの体験 ・車椅子のまま乗れる福祉車両体験 ・赤い羽根共同募金街頭募金 ・社協パンフレット等の配布
令和8年 3月27日(金) 午前10時～午後3時	・車いすとボッチャの体験 ・社協パンフレット等の配布

4 相談・支援事業

(1) 法人後見事業

認知症、知的障害、精神障害等の理由により判断能力がほとんどない者等であって、他に適切な後見人等が得られないものに対し、坂戸市社会福祉協議会が後見人等を受任し、後見活動を実施した。

類 型	後見	保佐	補助	終結	合 計
受任件数	2 件	1 件	0 件	0 件	3 件

(2) 法人後見事業等運営委員会

受任の依頼がなかったことから、委員会の開催はしていない。

(3) 市民後見推進事業

坂戸市からの受託事業として、認知症高齢者や一人暮らしの高齢者、障害者等の増加に伴い、成年後見制度の必要性は一層高まり、その需要はさらに増大することが見込まれている。そのため、認知症などにより判断能力の不十分な方の権利擁護支援を推進するため、後見業務の新たな担い手として市民後見人を養成し、地域における市民後見人の活動を推進することを目的に行った。

ア 坂戸市市民後見人養成講座（基礎編）

厚生労働省が示す「市民後見人養成のための基本カリキュラム」に基づき市民後見人養成講座（基礎編）を行い6名の方が修了した。

日時	場所	内容	講師
令和7年 11月15日（土） 9時～正午	福祉センター ★坂戸市ワーク 2階会議室	・オリエンテーション	社協 職員
		・市民後見概論	社会福祉士 宮寺 紀行氏
		・障害者施策/高齢者施策	坂戸市役所職員
		・意思決定支援	成年後見普及協会 金原 和也氏
11月22日（土） 9時～正午 ★	福祉センター ★坂戸市ワーク 2階会議室	・対象者理解 高齢者理解・認知症理解	医師 小川 越史氏
11月29日（土） 午後1時～ 午後3時30分		・対象者理解 障害者の理解	さかど療護園 北原 亮氏
12月6日（土） 9時～11時	福祉センター ★坂戸市ワーク 2階会議室		

12月13日（土） 9時～12時30分	福祉センター2階会議室（★坂戸市ワークプラザ3階会議室）	・成年後見制度の基礎	司法書士 杉田 祐介氏
12月20日（土） 9時～11時		・民法の基礎 家族法・財産法	弁護士 森田 修平氏
令和8年 1月10日（土） 9時～11時		・介護保険制度 ・高齢者虐待防止法	社会福祉士 細貝 亮氏
1月17日（土） 9時～12時30分		・障害者虐待防止法 ・障害者権利条約・障害者差別解消法	社会福祉士 池田 美帆氏
		・生活保護制度・生活困窮者自立支援制度・消費者保護	社会福祉士 宮寺 紀行氏
1月24日（土） 9時～11時		・公的医療保険制度・年金保険制度	司法書士 川上 泰祐氏
		・税務申告制度	税理士 柳原 誠氏
1月31日（土） 9時～正午 ★		・中核機関等の実務と市民後見活動に対するサポート体制 ・現役市民後見人による実践報告 ・グループワーク	成年後見普及協会 金原 和也氏
		・閉講式	社協職員

イ フォローアップ研修

坂戸市市民後見人養成講座を修了した者であって坂戸市市民後見人候補者名簿に登録されている者に対し、市民後見人の資質の向上を図るためのフォローアップ研修を実施することにより、知識の向上やモチベーションの維持を図ることを目的とし実施した。

開催日	場所	内容	講師	参加者
令和7年 9月6日（土） 午後1時30分 ～午後3時30分	坂戸市 ワーク プラザ 3階 会議室	（第一部）漫才 笑って学ぶ成年後 見制度と市民後見人 （第二部）講話 市民後見人の活動 について	漫才師 青空一風・千風	10名
令和7年 11月22日（月） 午前9時～正午		・意思決定支援につ いて	成年後見普及協会 金原 和也氏	11
令和8年 1月31日（土） 午後1時30分 ～午後3時30分		・グループディスカ ッション みんなで意思決定 支援について考えて みよう	成年後見普及協会 金原 和也氏	15

ウ 市民後見啓発講演会

成年後見制度及び市民後見人に対する市民の関心を高めるとともに、市民後見人候補者名簿登録者のモチベーションの維持及び市民後見人候補者の存在について広く市民に周知を図ることを目的とし実施した。

開催日	開催場所	講師・内容	参加者
令和7年 9月6日（土） 午後1時30分 ～午後3時30分	坂戸市 ワークプラザ 3階会議 室	講師：漫才師 青空一風・千風 内容： （第1部）漫才 笑って学ぶ成年後見制度と市 民後見人 （第2部）講話 市民後見人の活動について	38名

(4) 福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートねっと)

埼玉県社会福祉協議会からの受託事業として、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が低下している方に対し、福祉サービスの利用援助、生活費や日常品等の代金支払い等に伴う預金の払い戻し、書類等の預かりサービスを行うことにより、その方の権利擁護支援をすることを目的に実施した。

① 専門員等の構成

専 門 員	2 人
支 援 員	1 7 人

② 相談援助件数 (問合せ・相談援助件数)

	認 知 症 高 齢 者	知 的 障 害 者	精 神 障 害 者	その他	合 計
問合せ件数 (事業・制度 について)	件 1 9	件 5	件 5	件 1	件 3 0
初回相談件数	1 4	0	7	5	2 6
相談援助件数 (契約前)	1 3 8	1 2	2 8	0	1 7 8
相談援助件数 (契約後)	8 1 9	1 9	9 4	0	9 3 2
合 計	9 9 0	3 6	1 3 4	6	1, 1 6 6

③ 新規契約件数

対 象 者	認知症 高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合 計
実利用件数	1 9 件	2 件	4 件	0 件	2 5 件

※令和8年度から福祉サービス利用援助事業の利用料金改定に伴う契約変更を行った。契約変更は新規契約と同じ扱いとなるため、令和7年度は新規契約件数が例年よりも多くなっている。

④ 契約件数

対 象 者	認知症 高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合 計
実利用件数	1 3 件	2 件	4 件	0 件	1 9 件

⑤ 生活支援員活動実績

支援員数	活動人数	活動回数
1 7 人	7 人	7 4 回

(5) 障害者等相談支援事業（坂戸市障害者等相談支援センターしゃきょう）

坂戸市からの受託事業として、障害のある方やその家族の相談を受け、日常生活での困りごとや福祉サービスなど、一緒に考えながら支援を行った。

① 相談件数

<支援対象者>

種別	身体	重度心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
障害者	62	2	306	419	200	2	6	997
障害児	1	0	86	1	65	0	13	166

<支援方法>

	訪問	来所	同行	電話	メール	個別支援会議	関係機関	その他	合計
件数	155	69	53	638	12	50	825	1	1,803

<相談内容>

内 容	件数	内 容	件数
福祉サービスの利用等	1,145 件	家計・経済	147 件
障害や病状の理解	100	生活技術	124
健康・医療	278	就労	81
不安解消・情緒安定	259	社会参加・余暇活動	35
保育・教育	66	権利擁護	18
家族関係・人間関係	180	その他	212
合 計			2,645

② 研修部会

障害者等相談支援事業の業務の一環として、市内の障害福祉サービス事業所の課題等に対応するため、坂戸市障害者等相談支援センターしゃきょうが企画し研修会を実施した。

開催日	開催場所	講師・内容	参加者
令和8年 2月18日（水） 午後1時30分 ～午後3時	坂戸市 福祉センター2階会議室	【講演】「高次脳機能障害の基礎知識とその対応について～見えない障害を理解する～」 【講師】医療法人真正会 霞ヶ関南病院 認定理学療法士 駒井 敦 氏	20人

（6）指定特定相談支援事業・障害児相談支援事業

令和6年1月1日より、坂戸市の指定を受け、障害のある者（子ども）や家族からの生活に関する相談に応じるとともに、障害福祉サービスを申請・利用する際に必要となる「サービス等利用計画」を作成する事業所として、相談支援センターしゃきょうの運営を開始した。

＜サービス提供件数＞

サービス利用支援	47件
継続サービス利用支援	135件

（7）心配ごと相談所運営事業

日常生活のあらゆる心配ごとの相談に応じ、適切な助言・援助を行い、福祉の増進を図った。

① 相談員数 12人 各会場2人体制

② 心配ごと相談所開設状況

会場	開設回数	相談者数
東坂戸団地集会所	12回	9人
坂戸市福祉センター	12	13
坂戸市文化施設オルモ	12	19
入西地域交流センター	12	6
大家地域交流センター	12	6
西坂戸自治会館	12	10
合 計	72	63

③ 令和7年度 心配ごと相談件数分類表

分 類	相 談 事 項	件 数	分 類	相 談 事 項	件 数
暮 住 ら ま し い	生 計	4 件	健 医	健康・衛生	7 件
	年 金	0	康 療	医 療	7
家 族	職業・生業	1 1	福 祉 ・ 教 育	精神保健	1 2
	住 宅	7		児童福祉	0
法 律	家 族	1 4	そ の 他	青少年	0
	家 結 婚	1		教 育	0
	離 婚	0		心身障害	9
	人 権	3		ひとり親	0
	法 律	5		高齢者福祉	3
	財 産	3		サラ金	2
	事 故	2		消費生活	3
				苦 情	8
合 計			1 2 2		

④ 心配ごと相談員連絡会議

開 催 日	開催場所	内 容
令和7年4月18日（金） 午前10時～午前11時30分	坂戸市福祉センター 会議室	情報交換
令和7年10月17日（金） 午前10時～午前11時30分		

（8）地域福祉総合研修（令和7年度地域福祉カレッジと共催）

開 催 日	開催場所	内 容	参加者数
12月3日（水） 午後1時30分～ 午後3時30分	坂戸市ワ ークプラ ザ会議室	テーマ：「心のサポーター養成 研修」 講 師：埼玉県立精神保健福祉 センター 企画広報担当 精神保健福祉士 吉田 太郎 氏	18人

(9) 福祉資金等貸付事業

① 福祉資金貸付事業（市社協単独事業）

坂戸市内に居住する低所得者で、臨時の出費または収入不足等のため生活が困難な者に対して福祉資金を貸付けし、経済的自立と生活等の安定を図る。

ア 福祉資金貸付

な し

イ 福祉資金償還状況

な し

ウ 福祉資金未償還状況

(令和8年3月31日現在)

原資総額 (令和7年度繰越額+貸付未償還額)	2,696,965円
令和7年度繰越金	2,696,965
貸付未償還額	0

② 生活福祉資金貸付（県社協貸付事業）

低所得世帯、障害者世帯及び高齢者世帯を対象に低利の資金を貸し付け、必要な援助・指導を行うことにより、その世帯の生活向上を目的として貸付けを行った。

埼玉県社会福祉協議会が実施主体であるが、市町村社協が受付窓口及び調査、指導を担当した。

一般貸付取扱件数

貸付の種類	貸付総件数	貸付金額（元金）
生活福祉資金 (緊急小口資金等)	1件	100,000円
合 計	1	100,000

累計貸付内容

(令和8年3月31日現在)

貸付の種類	貸付総件数	貸付金額（元金）
生活福祉資金 (就学資金等)	608件	121,129,000円
総合支援資金等	1,311	671,883,486
合 計	1,919	793,012,486

③ 福祉資金貸付事業に伴う新規窓口相談件数

月	令和7年度	令和6年度	前年度対比
4	23件	22件	104.0%
5	29	25	116.0
6	19	23	82.6
7	41	30	136.7
8	17	20	85.0
9	19	16	118.7
10	37	16	231.3
11	31	18	172.2
12	28	26	107.0
1	34	24	141.6
2	20	21	95.2
3	36	22	163.6
計	334	263	127.0

(10) 緊急生活援護事業

社会福祉関係法令の諸制度において、その対象とならない方に対して、緊急に生活費の貸付や現物支給により援護を行った。

① 貸付件数

項目	内 容	項目	内 容
貸付件数	2件	償還件数	3件
貸付金額	8,000円	償還金額	8,000円

② 現物支給

お米や缶詰、カップ麺、レトルトカレー等の食料品を現物により支給して支援を行った。

(11) 彩の国あんしんセーフティネット事業

社会福祉法人の社会貢献事業として、生活困窮者に対し現物支給での支援を行うため、市内の特別養護老人ホーム坂戸サークルホーム（社会福祉法人プラモウト・サークルクラブ）と連携を取りながら寄り添い支援を行った。

項 目	内 容	項 目	内 容
相談件数	9 件	支援件数	9 件

(12) 生理用品配布事業

経済的な理由などにより生理用品を購入することが困難な女性を支援するために、生理用品を配布した。

項 目	内 容
配布場所	坂戸市福祉センター内トイレ・3ヵ所 ひがしさかどマルシェ
配布個数	105 個

5 さかどボランティア・市民活動センター事業

(1) さかどボランティア・市民活動センター運営事業

- ① さかどボランティア・市民活動センター運営委員会の開催
ボランティアセンターの円滑な運営を図るため、運営委員会を開催した。

開催期日	開催場所	内 容	出席者数
令和7年 5月29日(木) 午後2時 ～2時40分	坂戸市福祉 センター	・令和6年度さかどボランティア・ 市民活動センター事業報告について ・さかど・ボランティア市民活動セン ター登録団体について	5人
令和8年 3月10日(火) 午後2時 ～2時50分	坂戸市福祉 センター	・令和8年度さかどボランティア・ 市民活動センター事業計画(案)につ いて ・さかどボランティア・市民活動セン ター新規登録グループについて	7

② さかどボランティア・市民活動センター登録グループ代表者会議の開催

開催期日	開催方法	内 容	出席者数
令和7年 5月28日(水) 午後2時 ～3時15分	坂戸市福祉 センター	・令和7年度さかどボランティア・市 民活動センター事業計画について ・「はんどtoはんど」の活用について ・情報交換	19人
令和8年 3月3日(火) 午後2時～3時	坂戸市福祉 センター	・令和8年度ボランティア活動保険に ついて ・令和8年度さかどボランティア・市 民活動センター登録の提出について ・2026「夏!体験ボランティア」 について ・情報交換	18

③ ボランティアコーディネーターの配置

ボランティア活動の紹介や調整、ボランティア活動に必要な情報の提供、相談、助言等を行い、市民のボランティア活動への支援を行うため、専門職としてコーディネーター(1名)を配置した。

(2) 地域福祉活動の支援・普及事業

① ボランティア体験プログラム事業

ボランティア活動への意欲や興味を促し、実践活動につながるよう機会を提供した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和7年 7月18日(金) 午後7時～8時	Z o o m	「夏！体験ボランティア」プログラム事業 事前説明会	51人
令和7年 7月22日(火) 午後7時 ～7時40分	Z o o m		43
令和7年 7月24日(木) 午後4時 ～4時25分	Z o o m		5
令和7年 8月1日(金) ～8月31日(日)	市内18福祉施設及びボランティアグループ他	「夏！体験ボランティア」プログラム事業 (31プログラム)	延べ 176

ア 介護予防「脳トレ問題」

自宅のできるボランティアとして、小学3年生以上を対象に、高齢者のための介護予防に役立つ脳トレ問題の募集を行った。

募集期間	内 容	参加者数
令和7年 8月1日(金) ～29日(金)	・介護予防「脳トレ問題」の作成 (漢字や計算問題・なぞなぞやクイズ・ぬりえ等)	4人

イ みっつのあゲーム体験

小学3年生以上を対象として、「脳活性化ゲームみっつのあ」の体験しながら、高齢者の方々と交流することを目的に開催した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和7年 8月6日(水) 20日(水) 午前10時 ～11時30分	坂戸市中央 地域交流センター	・みっつのあゲームを通して高齢者と交流	7人

ウ 香りで知る わたしと社会～アロマと脳のふしぎな関係～

小学3年生以上を対象として、心と身体をサポートするアロマセラピーを通して「アロマセラピーと社会福祉」とは何かを考えることを目的に開催した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和7年 8月6日（水） 午後1時 ～3時30分	勤労女性 センター	・香害、臭覚過敏、臭覚 障害、化学物質過敏症 等について	4人

エ ボッチャ体験教室

小学3年生以上を対象として、パラリンピックで正式種目となったボッチャを体験しながら、高齢者の方々と交流することを目的に開催した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和7年 8月13日（水） 午前10時 ～11時30分	東坂戸ふれあい スペース103	・ボッチャを通して 高齢者の方と交流	10人

オ 見えない人とパソコン・スマホ

小学3年生以上を対象として、体験を通して視覚障害について理解を深めることを目的に開催した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和7年 8月17日（日） 午後1時30分 ～3時30分	すまいるはうす Zoom	・音声読み上げソフト について ・スマホの機能につ いて ・スマートスピーカ ーについて	5人

カ 手話体験教室（きこえない人と手話で話してみよう！）

小学校3年～中学校3年生を対象として、体験を通して聴覚障害についての理解を深めることを目的に開催した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和7年 8月19日（火） 午前10時～正午	坂戸市福祉 センター及 び坂戸市ワ ークプラザ	・聴覚障害者の話 ・簡単な手話単語を学ぶ	12人

キ ワンコイン買い物ツアーとふるさと会

小学3年生～6年生を対象として、高齢者の買い物の見守りをしながら、一緒に楽しく交流することを目的として開催した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和7年 8月20日（水） 午前10時 ～11時30分	コモディイダ及び綿半ホームエイド坂戸店	・買い物ツアーの支援 ・高齢者の買い物中の見守りやサポート	4人

ク 妊婦体験教室

小学校5年生～高校生を対象として、妊婦体験や赤ちゃんのお世話体験等を通して命の大切さや尊さを学ぶことを目的に開催した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和7年 8月21日（木） 午前10時 ～11時30分	坂戸市福祉センター	・妊婦さん体験 ・赤ちゃん人形お世話体験 ・赤ちゃんゲストと交流	3人

ケ 盲導犬とふれあい教室

小学校3年生以上を対象として、視覚障害者へのサポート方法や視覚に障害のある方のサポートをする盲導犬について理解を深めてもらうことを目的に開催した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和7年 8月23日（土） 午前10時～正午	坂戸市勝呂地域交流センター	・視覚障害について ・盲導犬の一生に関わる方々からの講話 「繁殖犬ボランティア」 「パピーウォーカー」 「訓練士」 「ユーザー」 「引退犬飼育ボランティア」	17人

② 視覚障害者支援事業

視覚障害者の社会参加支援を目的に、視覚障害者にかかわるボランティアの育成を図ることを目的に開催した。

ア 音訳ボランティア入門講座

音訳技術の習得及び視覚障害者への理解を深め、音訳ボランティアの育成を図ることを目的に開催した。

開催期日	開催場所	参加者数
令和7年 6月25日（水）・28（土） 7月2日（水）・5日（土） 9日（水）＜全5回＞ 午前10時～正午	坂戸市福祉センター	3人

イ 点訳ボランティア入門講座

パソコンによる点訳技術の習得及び視覚障害者への理解を深め、点訳ボランティアの育成を図ることを目的に開催した。

開催期日	開催場所	参加者数
令和7年 9月20日（土）・27日（土） 10月4日（土）・11日（土） 17日（金）・18日（土） 25日（土） 午前9時30分～11時30分	坂戸中央地域交流センター	4人

ウ デイジー図書編集者体験講座

視覚障害者や高齢者向けの音声図書である「デイジー図書」の編集体験を通してボランティア活動につながる機会を提供することを目的に開催した。

開催期日	開催場所	参加者数
令和7年 10月30日（木）・11月6日（木）・13日（木）＜全3回＞ 午前10時～正午	坂戸市福祉センター	4人

エ 視覚障害者支援ボランティア講座

視覚障害者支援に必要な基礎知識を学び、障害者へのサポート方法や盲導犬について学習することを目的に開催した。

開催期日	開催場所	参加者数
令和8年 3月14日（土）午後1時～3時	坂戸市ワークプラザ	29人

(3) ボランティアアドバイザーの設置

ボランティア活動に関する日常的な相談、助言、きっかけづくりなどを行うため、ボランティアアドバイザーを設置した。

(4) ボランティア活動促進事業

既に活動している団体や個人に対し、活動の充実を図るために支援を行った。

① 在宅福祉サービス活動促進事業

ボランティア活動に関わる用紙等の補助を行い、在宅福祉活動を支援した。

② 若年ボランティアグループの育成

学生等が、ボランティア活動を行いたい時に活動できるよう後方支援を物心両面からサポートした。

・筑波大学附属坂戸高校作成「脳トレ問題集【つくつく便】」の発行及び配布

- ・第19号（令和7年6月発行）
- ・第20号（令和7年10月発行）
- ・第21号（令和8年3月発行）

配付部数 合計9,700部

(5) ボランティア・市民活動情報提供事業

① 「はんどt oはんど」への掲載

全市民にボランティア活動の啓蒙を図るため、「はんどt oはんど」により、情報提供を行った。

② ホームページ等による情報発信

社協ホームページを活用し、ボランティア活動に対する理解や活動の情報提供を行った。

③ ボランティア情報誌（「ボランティアセンターだより」）の発行

さかどボランティア・市民活動センターの事業報告や講座開催等の情報提供を行った。市内公共施設、学校、企業等に協力をいただき設置した。

④ ボランティアガイドブックの作成と活用

ボランティア活動の理解に向けてまとめた冊子「ボランティアガイドブック」を研修会等で配布した。

(6) 福祉教育推進事業

① 地域福祉カレッジ開催事業

精神保健についての正しい知識と理解を深めていただき、偏見や誤解をなくし、誰もが互いに認め合いながら地域で安心して暮らしていける街づくりを学ぶ機会を提供することを目的に行った。

開催期日	開催場所	内容／講師	参加者数
令和7年 12月3日(水) 午後1時30分 ～3時30分	坂戸市 ワークプラザ	内容：「心のサポーター養成研修」 講師：埼玉県立精神保健福祉センター 精神保健福祉 吉田 太郎 氏	延べ 68人
令和7年 12月10日(水) 午後1時30分 ～3時	坂戸市 ワークプラザ	内容： 「地域で支える心の健康について」 講師：合同会社ラボリ 代表 太田 悠史 氏	

② 福祉機器貸出事業

車椅子や白杖、アイマスク、高齢者疑似体験グッズを福祉教育に取り組む学校へ貸出しを行った。

ア 貸出し件数 16校

イ 貸出備品一覧

	品 名	個 数
1	車椅子	10台
2	白杖	20本
3	アイマスク	20枚
4	高齢者疑似体験グッズ	8セット
5	視覚障害者体験プレートセット	3セット

③ 福祉教育プラットフォーム研修の開催

地域における福祉教育の協同実践の推進に向けた研修会を、埼玉県社協・川越市社協・鶴ヶ島市社協・「あったかうエルねっと」と協同で行った。

開催期日	開催場所	内 容	出席者数
令和 7 年 5 月 1 7 日 (土) 午後 1 時 1 5 分 ～ 4 時	女子栄養 大学	【基調講演】 「若者と一緒に考える地域共生社会」 講師：日本福祉大学 学長 原田 正樹 氏 【実践報告】 ・おおぞら高校川越キャンパス 卒業生「おおぞらサロン」 ・筑波大学附属坂戸高校卒業生 こども食堂「ひこうき雲」 ・西入間青年会議所 「若者と共創するまちづくり」 【グループワーク】	1 1 3 人

④ 福祉教育・ボランティア学習研修会の開催

坂戸市社会福祉協議会と坂戸市教育委員会との協働事業として、福祉分野、教育分野の関係者が集まり福祉教育取組についての共通理解を目的に研修を行った。

開催期日	開催場所	内 容	出席者数
令和 7 年 8 月 7 日 (木) 午後 1 時 ～ 4 時 1 5 分	勝呂地域 交流セン ター	【基調説明】 「ふくしって？」 講師：彩の国福祉教育・ボラン ティア学習推進員ネット ワーク 事務局長 須田 正子氏 【体験ワーク】 【講演】 「共に生きる」 ～学校に行きづらさを抱えている 子どもたちに、私たちができる こと、地域でできること～ 講 師：川越不登校親の会 主宰 木本 晃子氏 【グループワーク】	6 5 人

⑤ 福祉教育・ボランティア学習推進員会議の開催

福祉教育・ボランティア活動を推進するため、埼玉県福祉教育・ボランティア推進員養成研修会修了者を市の同推進員として位置付け、会議の開催や研修事業の企画を行った。

開催期日	開催場所	協 議 内 容	出席者数
令和 7 年 4 月 2 5 日（金） 午前 1 0 時～正午	Z o o m 坂戸市福祉 センター	・研修テーマ ・タイムテーブルについて	7 人
令和 7 年 7 月 1 5 日（火） 午後 2 時 ～ 3 時 3 0 分	Z o o m 坂戸市福祉 センター	・タイムテーブルの確認 ・担当について	7

⑥ 福祉教育サポーター養成講座の開催

市内小・中学校が取り組む福祉教育の体験学習において、児童生徒への声かけや見守り等、体験学習をサポートするボランティアを養成し、今度の福祉教育の充実を図ることを目的に開催した。

開催期日	開催場所	内 容	出席者数
令和 8 年 3 月 2 4 日 （火） 午後 1 時 3 0 分 ～ 3 時 3 0 分	坂戸市 ワーク プラザ	【基調説明】 「ふくしって？」 講師：彩の国福祉教育・ボラン ティア学習推進員ネット ワーク 事務局長 須田 正子氏 【体験】 「車いすに乗ってみよう」 講師：ボランティアグループ あしたば	1 2 人

⑦ 福祉教育推進事業助成金

小・中学校及び高等学校等が取り組む福祉教育に対し、必要な費用の助成を行った。

申 請 数	助 成 金 額
小学校 7 校	6 5 , 0 0 0 円
中学校 2	3 5 , 0 0 0

(7) ボランティアセンターの整備・充実

① ボランティア活動拠点開拓事業

気軽にボランティア活動に参加できるように、市内のあらゆる所に活動拠点となるスペースを設けられるように開拓を行った。

ア ボランティアサロンの開催

ボランティア相談窓口及びボランティア同士の交流の場として、ボランティアサロンを開催した。

開催期日	開催場所	参加者数
令和7年4月 ～令和8年3月 <毎月第4木曜日> 午前10時～正午	坂戸市福祉センター	延べ 133人

イ 出張ボランティアサロンの開催（切手整理ボランティア）

切手整理などの簡単なボランティア活動を行いながら、地域の情報交換や、仲間作りの場として、定期的に行っていた。

開催期日	開催場所	参加者数
令和7年4月 ～令和8年3月 <毎月第2水曜日> 午前10時～11時30分	東坂戸ふれあいスペース 103	延べ 123人
令和7年4月 ～令和8年3月 <毎月第3水曜日> 午前10時～11時30分	北坂戸にぎわいサロン 東京電機大学	114
令和7年4月 ～令和8年3月 <毎月第4水曜日> 午前10時～11時30分	ウエルシア鶴舞厚川店	79
令和7年4月 ～令和8年3月 <毎月第4木曜日> 午後1時～午後3時	ボランティアビューロー	72

② ボランティア活動機材の貸出

ボランティア活動に必要な機材を整備し、その貸出しを行いボランティアグループ等の活動促進を図った。

【活動機材一覧表】

No.	機 材 名
1	点字プリンター（2台）
2	ダビング機（2台）
3	プレクストーク・ポータブルレコーダー（3台）
4	視覚障害者シミュレーションレンズトライアルセット

（8）ボランティア団体等の育成事業

① ボランティア連絡会支援事業

ボランティア連絡会が実施する啓発、啓蒙事業等へ支援を行い、活動強化と連携を図った。

ア ボランティア連絡会定例会

開 催 期 日	開 催 方 法	参加者数
令和7年4月 ～令和8年3月 （偶数月第1土曜日） 午後2時～4時	Z o o m 坂戸市福祉センター	延べ 54人

イ ボランティア連絡会研修会

開 催 期 日	開催方法	内 容	参加者数
令和8年 1月25日(日) 午後1時30分 ～4時	坂戸市 文化施設 オルモ	バリアフリー鑑賞会 字幕＆音声ガイド付き上映 「どんぐりの家」	147 人

② ボランティアグループ補助金交付事業

ボランティア連絡会及び連絡会へ所属する団体へ活動費の一部を補助し、活動の助長を図った。

No.	グ ル ー プ 名	助成金額
1	坂戸市手話サークル	60,000円
2	朗読サービスグループ「カナリア」	40,000
3	よりあい＊ええげえし	60,000
4	デイジー坂戸	30,000
5	すえひろぽんぽこりん	30,000
6	ボランティア連絡会	60,000
合 計（6団体）		280,000

6 さかどふれあいサービス事業

(1) 住民参加型在宅福祉サービス事業

住民参加と協力による住民相互の支え合いのサービスで、日常生活を営むうえで生活支援等の援助の必要性が生じ、かつ、家庭内で援助を受けることが難しい方に対して、協力会員を派遣して自立への生活支援等の援助を行った。

① 令和7年度会員登録状況

協 力 会 員	利 用 会 員
15人	11人

② 令和7年度 さかどふれあいサービス活動状況

協力会員活動者延べ人数	利用会員延べ人数	派遣回数	派遣時間	協力会員支給金額
121人	121人	333回	483.5時間	386,800円

(2) ふれあいサービススキルアップ事業

協力会員の知識・技術の向上を図る研修会や情報交換会を実施した。同時に市民に対して普及啓発活動を行った。

	日 時	場 所	内 容・講 師	参加者
1	令和7年 7月18日(金) 午後1時～午後3時	坂戸市 福祉セ ンター	・「福祉ネイル体験」 講師：日本保健福祉ネイリス ト協会所属 福祉ネイ リスト 古澤 奈々子 氏 ・情報交換会	9人
2	令和7年 12月3日(水) 午後1時30分～ 午後3時30分	坂戸市 ワーク プラザ	地域福祉総合研修 「心のサポーター養成研修」	2人
3	令和8年 3月14日(土) 午後1時～午後3時	坂戸市 ワーク プラザ	「視覚障害者支援ボランティア 講座」	1人

7 公私連携型保育所事業

(1) 保育所運営事業

公私連携型保育所に関する坂戸市との協定に基づき、令和5年4月1日より坂戸保育園の運営を開始した。

① 入所児童数

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4月	8人	16人	18人	27人	30人	30人	129人
5月	9	16	18	29	30	30	132
6月	9	16	18	29	30	30	132
7月	9	15	18	29	30	30	131
8月	9	16	18	29	30	30	132
9月	9	16	21	29	30	30	135
10月	9	16	21	29	30	30	135
11月	9	16	21	28	30	30	134
12月	9	16	21	28	29	30	133
1月	9	16	21	28	29	30	133
2月	9	16	21	28	29	30	133
3月	8	16	21	28	29	30	132
年間	106	191	237	341	356	360	1591

※年間の欄は一年間の延べ人数

②職員勤務状況

(令和8年3月31日現在)

業種	人数		
		常勤	非常勤
園長	1人	1人	人
主任保育士	1	1	
保育士	25	10	15
保育補助	10		10
事務員	2		2
合計	39	12	27

(2) その他の事業

① ふれあい保育事業

地域の未就園の親子を対象に、保育園の子ども達と一緒に過ごしたり、保育士と子どもたちの触れ合いの様子を見学するなどして、子育てのヒントを見つけてもらうための場を提供する。

(令和7年度実績)

実施回数	参加者数	備 考
9回	58人	大人30人、子ども28人

② 年間行事

「子どもがいきいきと活動し、保護者に信頼され地域に根ざした愛される保育園」の理念のもと、子どもの「伸びる力」と「心が動く豊かな体験」を通して「しなやかな心と体をつくる」ため、一年を通して様々な行事を実施した。

月	行事内容
4月	入園式(2日)、誕生会(17日)、こどもの日大会(25日)
5月	誕生会(15日)
6月	☆保育参観(3日)、誕生会(19日)、☆こどもまつり(26日)
7月	七夕まつり(7日)、誕生会(17日)
8月	誕生会(21日)
9月	内科・歯科健診(10日)、誕生会(18日)
10月	お月見会(6日)、☆運動会(15日)、誕生会(23日)、お楽しみ遠足(24日)
11月	誕生会(20日)
12月	☆お楽しみ発表会(3日)、もちつき(5日)、誕生会(11日) クリスマス会(18日)
1月	鏡開き(13日)、誕生会(15日)、☆保育参観(23日)、こままわし大会
2月	まめまき(3日)、人形劇(5日)、お店屋さんごっこ(13日)、誕生会(19日)、内科・歯科健診(25日)、お楽しみ遠足(27日)
3月	ひなまつり(3日)、お別れ会(5日)、誕生会(12日) ☆卒園式(18日)

※ ☆印は保護者参加行事、この他、避難訓練を毎月1回実施

(3) 未収金状況

坂戸保育園運営規程第9条に基づき利用児童の保護者から徴収する保育に必要な費用について未収金が生じた。

未収金状況 (令和8年3月31日現在)

	件 数	金 額
令和5年度	2件	44,800円
令和6年度	3	90,550
令和7年度	10	95,400
合計	15	230,750

8 歳末たすけあい募金配分事業

(1) 歳末慰問事業の実施

① 在宅要援護者事業

住民税非課税世帯で支援を希望する世帯に慰問品を配布した。

ア 慰 問 品	お米券
イ 対 象 件 数	4 9 8 件
ウ 配 分 金 額	1 , 2 4 5 , 0 0 0 円

(2) 歳末福祉事業の実施

① 当事者団体助成事業

市内の障害者団体並びに家族会の活動の促進を目的に助成金を交付した。

ア 交 付 団 体	5 団体
イ 交 付 金 額	1 0 0 , 0 0 0 円

② 感染対策支援事業

市内の保育施設、高齢者施設（入所）、障害者施設（入所）等に感染症対策支援を目的にアルコール消毒液を配付した。

ア 配 付 施 設	7 3 施設
イ 配 付 数	9 4 本
ウ 金 額	8 0 6 , 5 2 0 円

③ 子ども食堂支援事業

市内で子ども食堂や地域食堂を実施している団体の活動の促進を図るため、継続して事業を実施する団体にお米を配付した。

ア 配 付 団 体	5 団体
イ 内 容	お米
ウ 配 付 量	2 1 0 k g

9 公益事業

(1) 坂戸市福祉センター指定管理業務

平成21年度より坂戸市から坂戸市福祉センターの指定管理業務を受託している。地域に密着した福祉の拠点として、会議室等の貸館業務を行った。

① 福祉センター利用状況

名 称	件 数	人 数
会 議 室	306件	3,782人
活 動 室	383	2,470
合 計	689	6,252

② 福祉センター利用料状況

名 称	収 入	
	件 数	金 額
会 議 室	22件	32,700円
活 動 室	252	115,600
変更申請調整	13	200
合 計	287	148,500

参考：減免料金

名 称	件 数	金 額
会 議 室	280件	420,700円
活 動 室	140	64,600
変更申請調整	3	0
計	423	485,300

(2) 福祉センター事業「おとなの知恵袋講座」

福祉センターの設置目的を効果的に達成するため、福祉センターを利用する団体、個人を対象に「おとなの知恵袋」講座を開催した。

1	事業名	マジック教室
	実施期間（回数）	令和7年7月10日（木） 午後2時00分～午後4時00分
	参加人数	計11人（女性7人・男性4人）
	参加費	無料
	内容	マジックを通じて、人を楽しませる力を学び、自分の趣味の幅を広げることを目的とする。 講師 大澤 順夫 氏

2	事業名	リンパマッサージ教室
	実施期間（回数）	A日程 令和7年7月16日（水） 午後2時～午後4時 B日程 令和7年7月30日（水） 午後2時～午後4時
	参加人数	計18人（女性16名・男性2名）
	参加費	無料
	内容	自分でできるマッサージを学び、参加者の健康維持を図ることを目的に計画しました。 講師 白石 かおり 氏

3	事業名	香りのアレンジメント教室
	実施期間（回数）	A日程 令和7年10月21日（火） 午後2時～午後4時 B日程 令和7年10月31日（木） 午後2時～午後4時
	参加人数	計17人（女性17名・男性0名）
	参加費	1500円
	内容	自分好みの香りを選んでソラフラワーを使ったディフューザーを作成する。 講師 伏木 露夕 氏

4	事業名	脳活性化ゲーム体験講座
	実施期間（回数）	令和7年11月21日（金） 午後2時～午後4時
	参加人数	計14人（女性13人・男性1人）
	参加費	無料
	内容	脳活性化や目的に、頭と手を同時に動かせるよう工夫された楽しいゲームを体験した。 講師 須田 正子 氏

(3) 障害者就労支援事業

坂戸市からの受託事業として、地域で生活する障害者やその家族及び事業主等に対し、就労に関する相談等を行い、その自立と社会経済活動への参画と促進を図ることを目的として事業を実施した。

① 登録者数

(令和8年3月31日現在)

身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計
47名	160名	140名	1名	348名

② 新規登録者数

身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計
5名	8名	2名	0名	15名

③ 就労者数

身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計
19名	104名	62名	0名	185名

④ 新規就労者数

身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計
4名	7名	2名	0名	13名

⑤ 退職者数

身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計
0名	4名	2名	0名	6名

⑥ 相談件数

	身体 障害	知的 障害	精神 障害	発達 障害等	その他	合計
電話	1 0 7 件	9 1 2 件	3 9 7 件	8 件	5 3 1 件	1 , 9 5 5 件
来所	9	4 8	4 0	0	3 7	1 3 4
訪問	9	1 3 1	3 6	0	3 1	2 0 7
合計	1 2 5	1, 0 9 1	4 7 3	8	5 9 9	2 , 2 9 6

⑦ 就労支援連絡会

就労支援連絡会は坂戸市障害者就労支援センターと市内の就労移行支援事業所、就労継続支援 A 型・B 型事業所及び各相談支援事業所等が更なる連絡・連携体制を構築することを目的に行った。

日時及び場所	内容及講師	参加者数
令和 7 年 8 月 2 2 日（木） 坂戸市福祉センタ ー 2 階会議室	（ 1 ） 講演 短期雇用体験の流れ 講師 埼玉県障害者雇用総合サポートセンター 精神障害者雇用総合アドバイザー 山内佳子氏 （ 2 ） 情報交換	1 6 名
令和 8 年 2 月 2 6 日（木） 坂戸市福祉センタ ー 2 階会議室	（ 1 ） 講演 特別支援学校の進路について 講師 埼玉県立毛呂山特別支援学校 進路指導主事 小泉賢太郎氏 （ 2 ） 情報交換 ・ 就労選択支援について ・ 就労継続支援 B 型事業所の体 制等について ・ その他	1 5

⑧ 実務者会議

坂戸市、川越市、鶴ヶ島市、日高市及び入間西（毛呂山町・越生町・鳩山町）の各障害者就労支援センター等が毎月1回会議を開催し、各地域の就労支援の状況、企業の求人情報等の情報交換及び事例検討を行うことを目的に実施した。

日時及び場所	内容等	参加者
令和7年 4月23日（水） 日高市総合福祉センター	（1）各センターの登録者数及び近況報告 （2）情報交換	9名
令和7年 5月27日（火） 坂戸市福祉センター	（1）各センターの登録者数及び近況報告 （2）情報交換	11
令和7年 6月23日（月） あいあい作業所	（1）各センターの登録者数及び近況報告 （2）その他	9
令和7年 7月29日（火） 鶴ヶ島市役所	（1）各センターの登録者数及び近況報告 （2）情報交換	7
令和7年 8月27日（水） 日高市総合福祉センター	（1）各センターの登録者数及び近況報告 （2）その他	7
令和7年 9月25日（木） 坂戸市福祉センター	（1）各センターの登録者数及び近況報告 （2）情報交換	7
令和7年 10月20日（月） あいあい作業所	（1）各センターの登録者数及び近況報告 （2）その他	8
令和7年 11月25日（月） 鶴ヶ島市役所	（1）各センターの登録者数及び近況報告 （2）その他	12
令和7年 12月23日（火） 日高市総合福祉センター	（1）各センターの登録者数及び近況報告 （2）雇用サポートセンターより （3）その他	8
令和8年 1月29日（木） 坂戸市福祉センター	（1）各センターの登録者数及び近況報告 （2）情報交換	7
令和8年 2月18日（火） あいあい作業所	（1）各センターの登録者数及び近況報告 （2）その他	4
令和8年 3月27日（月） 鶴ヶ島市役所	（1）各センターの登録者数及び近況報告 （2）ジョブセンター川越から事業概要説明	7

10 収益事業

(1) 自動販売機設置事業

地域福祉事業財源確保を目的に清涼飲料水等の自動販売機を設置し、自主財源の確保に努めた。

① 設置場所（13台）

（令和8年3月31日現在）

坂戸市福祉センター	いるま野農業協同組合 坂戸支店	(有) 原産業
誠光産業 (有)（2台）	(有) 安野自動車	デイサービス悠々
埼玉環境衛生 (株)	(株)アクティブ	栗原東坂戸駐車場
大智寺	(有) 石田自動車	(株)イースタッフ

② 売上本数等

売上本数 16,919本